

長野大学の各学部及び学科の教育研究上の目的については次のとおりとする。

#### 【社会福祉学部】

社会福祉学科は、これまで教育目標として「現代社会の様々な生活・福祉問題を、社会科学の視野に立って総合的に分析・解明・対処するための専門的知識と実践的応用力を身につけ、地域社会の福祉の質を向上させる人材を育成することを目的とする。」を掲げ、学科開設以来 31 年にわたり福祉人材の養成を行なってきた。

社会福祉学部にあっては、こうした伝統を継承し、さらに 21 世紀の新たな福祉システムに関する先端的な教育研究の拠点形成を目指し、今日的な課題に即応し且つ福祉社会形成の担い手となる福祉専門職の養成について一層の質的向上を図ると共に、長野県の特性を活かした福祉と保健・医療の連携による総合的地域ケアシステムの実証研究と理論形成に取り組む。

#### 【環境ツーリズム学部】

社会発展と自然環境との共生という 21 世紀の人类的課題にこたえ、豊かな自然と文化の環境を保全し活用する観光の振興によって、地域社会の持続可能な発展を追究する教育研究を行なう。その教育研究をとおして、自然と文化にかんする豊かな知識、人を大切にすする心、そしてよりよい地域社会を創るマネジメント能力と観光・ホスピタリティ・環境にかんする専門的な能力を培い、社会の幅広い分野で活躍する「教養ある職業人」を育成する。

#### 【企業情報学部】

高度情報化をよりよい経済活動と社会生活に結びつける 21 世紀の人类的課題にこたえ、情報通信の技術革新を基盤に地域社会のイノベーションを追究する。課題発見・問題解決能力を養い、最新の情報通信技術、組織の管理運営、情報メディアとデザインなどの専門的知識と能力を育てる教育研究をとおして、企業経営から自治体行政、住民生活まで地域社会全体のイノベーションを実現する「教養ある職業人」を育成する。